

## 皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

### スキンケア製品・スキンケアは美容向上のためではない？

#### ●はじめに

皮膚バリア科学は、皮膚のバリア機能に関する研究を行う学問であり、美しい素肌の保持、皮膚疾患の予防や治療などを通じて、美容向上にも大きな貢献をしています。本報告書では、美容向上のための方法論について詳述します。

#### ●皮膚バリア科学の概要

皮膚バリア科学は、皮膚のバリア機能を研究する学問です。皮膚バリア機能は、内部からの水分蒸散を防ぎ、外部からの有害物質の侵入を防ぎ、角質水分を保持する役割を果たします。この機能が正常に働くことで、美しい素肌やトラブルを解消してトラブルのない肌に戻すことができ、その結果として、化粧映え・スキンケア映えする肌が得られるのです。

#### ●皮膚バリア科学の応用

皮膚バリア科学の研究は、以下の分野で大きな貢献をしています。

1. 美しい素肌の保持: 皮膚バリア機能を強化することで、美しい素肌を保つことができます。
2. 皮膚疾患の予防と治療: 皮膚バリア機能の改善により、アトピー性皮膚炎や乾癬などの皮膚疾患の予防と治療が可能になります。また、肌のトラブルを減少させることができるのです。
3. 合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品の開発: 合成界面活性剤を使用せず、皮膚バリア機能を修復・強化するために有効な成分(リノール酸)を含むエマルジョン化粧品の開発が進んでいます。しかし、実用化された製品はほとんどありません。

#### ●スキンケア化粧品の本来の使用目的

スキンケア化粧品の本来の使用目的は、美しい素肌を保ち、トラブルを解消してトラブルのない肌に戻すことです。化粧映え・スキンケア映えする肌は、その結果として達成される成果です。

#### ●スキンケアの歴史

スキンケア製品やスキンケアの考え方が、本来の美しい素肌や健康な肌を保つことから、美容志向重視に変わったのは1960年代からです。スキンケアの歴史から見れば、これはつい最近のことです。今一度、スキンケア化粧品・スキンケアはどうあるべきか、その本来の目的について再考を促すときです。

#### ●結論

スキンケア製品・スキンケアは美容向上に非常に重要ですが、それは、美しい素肌や健康な肌を保つことで得られるのです。これからの時代は、この考え方が主流になりますが、ほとんどの方はこの皮膚科学の事実を知りません。